

地域安全学会東日本大震災連続ワークショップ 2024 in 浪江町に参加しました(佐藤准教授, 渡邊(D3), 星(B4))

場所：浪江町地域スポーツセンター会議室（福島県双葉郡浪江町）
参加者：佐藤翔輔准教授, 渡邊勇 (D3), 星美沙希 (B4)

2024年8月9日(金)に、地域安全学会の東日本大震災連続ワークショップ 2024 in 浪江町が開催されました。地域安全学会は、研究者、技術者、国や地方自治体の実務者などによる、自然災害や人為災害を対象として地域の安全問題に関する研究を行う学会です。同学会では、東日本大震災を契機とした将来的な防災と復興について議論を深めていくことを目的とし、2012年より「東日本大震災連続ワークショップ」を開催しています。なお、本ワークショップでは、地域安全学会東日本大震災特別委員会・副委員長の佐藤翔輔准教授が総合司会をつとめました。当研究室では、以下の3編の一般論文の口頭発表を行いました。

【発表題目】(太字：発表者, 下線：研究室メンバー)

- **佐藤翔輔**：災禍の経験を伝承する「語り部」の思いからみる活動開始・継続に関する考察：災害・戦争・事故の当事者・非当事者に対する質問紙調査の自由記述から
- **星美沙希**, 佐藤翔輔, 今村文彦：東日本大震災の津波を経験した気仙沼市民の津波避難に対する問題意識
- **渡邊勇**, 佐藤翔輔, 今村文彦：震災伝承施設の来館者行動解析法 M's Tracking 法の開発と測定の試み

【関連 URL】

[地域安全学会](https://www.iss.jp.net/) » [【更新しました】東日本大震災連続ワークショップ 2024 in 浪江町 \(8月9-10日\) \(iss.jp.net\)](https://www.iss.jp.net/2024/08/09/)



佐藤翔輔准教授



星美沙希 (B4)

(文責：星)